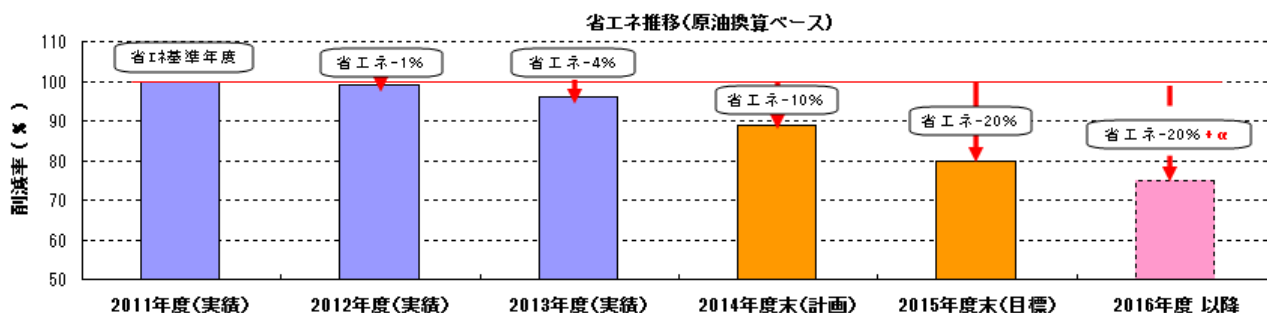


1. 地球温暖化対策

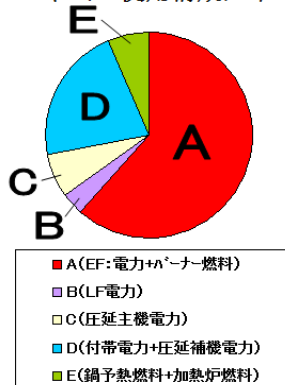
◎日本鉄鋼連盟の低炭素社会実行計画（2013-2020年のCO2 500万トン削減）達成に向け、当社グループにおいても、下記の省エネルギー推進と再生可能エネルギー拡大に取り組む。

(1) 省エネルギーの推進

○2015年度末に2011年度に対し20%の省エネを目指すとともに、継続して更なる省エネを推進する。



エネルギー使用構成比率



エネルギー項目	実行済	計画中
A:EF対策	・スクラップ配合の最適化	◎電気炉高効率化対策
D:付帯設備対策	・作業率向上 ◎各種ポンプの高効率化 ◎照明のLED化	◎ポンプ高効率化対策 ◎省エネエアコン導入 ◎インバータ化対策
E:放熱ロス対策	・圧延加熱炉HOT材装入比率の向上 ◎加熱炉リジェネ化 ◎鍋予熱高効率バーナー	◎鍋予熱高効率バーナーの更なる導入

(2) 再生可能エネルギー拡大への取り組み

- 2013年12月より熊本工場で500kwの太陽光発電を開始し年間543MWH以上の発電を推進。
- 太陽光発電パネル架台用形鋼の供給体制を2012年に確立し、太陽光発電事業の推進に貢献。

2. 省資源・廃棄物対策

◎省資源化、廃棄物及び発生副産物の再資源化に取り組む、循環型社会の構築に貢献する。

(1) スラグ・ダスト等の廃棄物管理

- スラグ、ダスト、廃油等は廃棄物としてマニフェスト管理を実施し、2014年4月以降電子マニフェストを導入し更なる管理の徹底を実施。
- スラグについては、委託企業との間でスラグ管理マニュアルを定め、スラグ販売用途への規制や当該企業への監査を継続して実施。

(2) 一般ごみの減量化推進

- ipadによるペーパー会議の推進、個人認証機能付コピー機導入、両面コピー化等によるペーパーレス化・用紙削減を推進。
- 大阪市 環境局長表彰 [ごみ減量優良建築物] 2013年度 大阪恩加島工場受賞と活動継続。

3. 環境マネジメントの強化・推進

◎環境マネジメント体制を構築し、環境リスク低減活動を推進する。

(1) ISO14001 対応

○2003年11月20日 ISO14001を取得し更新を継続。2014年6月に10年継続で表彰。

(2) 環境活動の推進

- 2010年4月に安全環境防災推進部を設立。環境関連法令に基づいた管理を徹底。